

# 「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 3 月 31 日

事業名称		広報活動費 [情報提供事業]									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号	1			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	秘書広報 課 広報 係					課長名	五十嵐 孝雄				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 3				
【施策名】 市民自治の向上						総合計画書 (ページ)	127				
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民				世帯数(令和2年4月1日現在)						
	→										
この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	ポスター、チラシ、防災行政無線により、市民団体や官公署の情報を入手できる。また、希望する場合は、市民間における情報交換手段として、市民情報交換箱及び広報掲示板を利用できる。				①市民情報交換箱の利用件数 ②広報掲示板の利用件数 ③防災行政無線の聴聞者数(人口)						
	→										
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①市民交換箱のチラシ設置申請の受付を行った。 ②広報掲示板のポスター掲示申請の受付を行った。また、広報掲示板を定期的に巡回し、管理を行った。 ③ミュージックチャイム、見守り放送、行方不明者などの緊急情報を放送した。				①市民情報交換箱の受付数 ②広報掲示板の受付数 ③防災行政無線(一般放送)の放送回数						
	→										
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	世帯	38,705	38,895	39,302					
	成果指標	②の数値	件・人	①147②287 ③85,698	①159②272 ③85,337	①92②118 ③85,294					
	目標	②の目標値		目標値設定の考え方 現状を維持する							
活動指標	③の数値	件	①147②287 ③8	①159②272 ③15	①92②118 ③8						
3 経費	事業費(実績)		円	227,188	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	227,188							
		特定財源(国・都・他)	円								
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	824,400	831,000	838,000					
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費	円	1,051,588	831,000	838,000							
4 環境変化等	(1) 開始年度	①市民情報交換箱 昭和61年度 ②広報掲示板 昭和53年度 ③防災行政無線 平成元年度									
	(2) 環境の変化	①広報掲示板は道路改修や宅地開発などの理由により撤去を進め、現在は25か所としている。 ②防災行政無線については、防災安全課において令和元年12月に機器の入れ替えを行い、デジタル音声放送としたことで、従来の肉声より聞き取りやすくなった。									

